

令和元年 12 月 5 日

報道機関 各位

東北大学多元物質科学研究所
一般財団法人光科学イノベーションセンター

共同研究部門(放射光次世代計測科学連携研究部門) の設置について

東北大学多元物質科学研究所(所在地:宮城県仙台市、所長 村松 淳司)と、一般財団法人光科学イノベーションセンター(所在地:宮城県仙台市、理事長 高田 昌樹)は、次世代放射光源のための先端的ビームライン・計測技術の研究開発を目的とし、令和元年 11 月から令和 6 年 10 月の 5 ヶ年間に亘り、東北大学多元物質科学研究所に共同研究部門を開設いたしました。

同部門では、光科学イノベーションセンターが建設を推進するビームラインに係る業務との密接な連携の下、学術と産業における計測課題を共有し、新規の先端計測技術の提案や開発における学術研究を推進してまいります。また、これらの先端計測が資する未踏課題の開拓と解決における先行実績を蓄積していくとともに、先端計測学の将来を担う幅広い学術的知見を有した人材の育成に貢献してまいります。

具体的に次の研究テーマを推進することとしております。

- ・次世代放射光施設における先端ビームライン技術の研究開発
- ・産学ミクストユースの普及と強化のための自動計測技術の研究開発
- ・次世代放射光の活用分野の情報収集・展開と利活用の推進
- ・第 2 期の新規ビームライン構想の構築
- ・施設活用における国際的な評価制度の策定

同部門が開発する先端計測技術を、次世代放射光施設を積極的に活用するグローバル・スタンダードにまで押し上げ、国内外の放射光施設の利活用による科学技術イノベーションを先導していくとともに、計測技術の研究開発のみならず、利用研究、人材育成における国際連携のハブとしての地位の確立をめざしてまいります。

【問い合わせ先】

(研究に関すること)

東北大学多元物質科学研究所 教授 福山 博之

電話:022-217-5176、E-mail:hirokyu.fukuyama.b6@tohoku.ac.jp

(報道に関すること)

東北大学多元物質科学研究所 広報情報室(担当:伊藤)

電話:022-217-5198、E-mail:press.tagen@grp.tohoku.ac.jp